



校長あいさつ

本校は、国道329号線の沿線に位置し、全校児童数637名（令和7年4月現在）の小学校です。昭和57年4月に、上間小学校、識名小学校、古蔵小学校から分離し、開校しました。

地域には国場川が流れ、その河口にはラムサール条約に登録された水鳥の生息地として国際的に重要な漫湖があります。国場川では毎年「国場川こいのぼりまつり」が開催され、子供たちにとって豊かな経験の場となっています。また、「国場児童館」「まーいまーいNaha」などの施設があり、地域一帯となって子供の健やかな成長を支える風土があります。

これから先の時代は、急速に変化し予測が困難な時代だと言われています。このような時代にあっては、社会の変化に主体的に関わり、感性を豊かに働かせながら、どのような未来を創っていくのか、どのように社会や人生をより良いものにしていくのかという目的を自ら考え、自らの可能性を発揮し、より良い社会と幸福な人生の創り手となる力を身につけられるようにすることが重要です。こうした力は、学校教育が育成を目指してきた「生きる力」と重なるものです。その「生きる力」を育むため、学校教育目標を次のように掲げます。

【教育目標】

豊かな心を持ち自ら学ぶたくましい子

- よく考えねばり強く学ぶ子（知）
- 心豊かで思いやりのある子（徳）
- すすんで体をきたえる元気な子（体）

子供一人一人のよさや可能性を発見し、生かし、伸ばすと共に、「生きる力」を育むため、職員一丸となって日々の教育活動に全力で取り組んでまいります。

保護者及び地域の皆様には、引き続き本校の教育活動へのご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年4月
那覇市立仲井真小学校
校長 大城 香織

